



学校・家庭・地域をつなぐ

塩浜小 学校だより

令和2年10月27日
No.20

スポーツの秋 読書の秋 食欲の秋 …

そして 勉強の秋

秋本番。夏の暑さもひと段落して過ごしやすい季節となりました。一般的に、人が集中するのに最適な気温は18℃前後とされているそうです。

「秋」と言えば、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋とよく言われますが、学校では、それに「勉強の秋」をプラスして、学習にも集中して取り組むことができるよう指導を進めています。お子さんが家で宿題や自主勉強など家庭学習（目安：10分×学年）に取り組んでいる時には、励ましの言葉をかけていただき、学習への意欲が持続するよう支援してあげてください。

主体的に学びをつくりだす授業をめざして



【 5年生の授業風景 】



【 5年生の授業風景 】



【 4年生の授業風景 】

本校では、教育目標を実現するために、子どもたちが自ら意欲的に学ぼうとする授業の創造を目指しています。そのため、「主体的に学びをつくりだす授業をめざして」というテーマのもと、教師力(指導力)をつけようと全職員で研修に取り組んでいます。10月8日(木)に5年生、16日(金)に4年生の国語科において、四日市市教育委員会指導課の太田指導主事をお招きして授業研究を行いました。

5年生では「和」の文化が今もなお受け継がれている和菓子を題材とした説明文を、4年生では、暮らしの中の「住」における「和」と「洋」の違いや良さに着目した説明文を通しての学習でした。どちらの学年も「和」や「洋」の文化について自分で調べたことや考えたことを、紹介文としてまとめ、自ら工夫して発信していくことを最終目標にしています。また、5年生の授業では、ノートに書いた自分の考えを一人ひとりがタブレットを使って写真に撮り、他の友達と交流する活動も取り入れられていました。どの子も、少々緊張気味でしたが、真剣に授業に臨むことができました。これからも日々の授業を大切にしながら、子どもたちの「やる気」を育てていきたいと考えています。

修学旅行に行ってきました

～6年～

10月14日(水)15日(木)一泊二日で、6年生が修学旅行に行ってきました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、京都方面ではなく三重県内、伊勢・鳥羽・志摩方面になりました。題して「三重再発見の旅」です。

1 日目は・・・塩浜小学校→伊賀上野城と忍者博物館→おやつカンパニー→式年せんぐう館→松尾観音寺(座禅体験)→胡蝶蘭(鳥羽市内旅館)

2 日目は・・・胡蝶蘭→志摩スペイン村→ミキモト真珠島→塩浜小学校 でした。

2日間ともお天気に恵まれ、体調を崩す子もなく、全員無事に行ってくることができました。保護者の皆様には、2週間ほど前からのお子さんの健康状態だけでなく、ご家族の体調にも気を遣っていただき、また、朝早くからのお見送りと夕方遅くのお迎え等、いろいろな面でお助けいただきありがとうございました。おかげで、6年生の子どもたちにとって、小学校での楽しい思い出をまた一つ増やすことができました。

卒業まであと5か月！今回の修学旅行で得たものを、残り少なくなってきた小学校生活に生かしていってくださることを期待しています。



【 伊賀上野城 】



【 おやつカンパニー 】



【 松尾観音寺 】



【 胡蝶蘭の夕食 】



【 志摩スペイン村 】



【ミキモト真珠
パールクラウンⅡ世】

体温調節ができる服装で・・・

秋が深まってきました。朝晩は、気温も下がり寒く冷え込む日もあります。子どもたちの中にも、風邪をひいたり、お腹が痛くなったりと、体調を崩してしまう子もいます。また、教室では、換気のため、いつも窓を開けています。日中、晴れている日は気温が上がりますが、曇っている日は気温が上がらず、「寒い」と言ってロッカーへ上着を取りに行く子もいます。学校では、上着の着脱で体温を調節するように指導しています。朝、家を出るときに寒いと感じた時には、一枚上に羽織るものを用意していただくようお願いいたします。

